

書類作成日：令和 8 年 6 月 20 日

第 6 回 運営推進会議 参加者意見報告書

★出席者から頂いた、コスモ療養通所アンジュの

運営・活動状況に対する評価、要望、ご意見等を以下に要約しました★

地域包括支援センター大相模 T 様

- ・包括の立場ではなかなか触れることがない場所（包括の担当は要支援や支援もついていない方々のため）療養通所の現場を見るのも今回初めてでした。

移行支援の難しさについて

障害支援と介護への移行などについては各担当者の知識不足や利用者の所属の保険者で担当がつかざるを得ない（入っている施設は●●県だが、住民票が△△県にあるため、△△県のケアマネージャーが担当する義務があり、県をまたいで支援会議に臨むこともある）など知識や制度による支援事業所同士や利用者との連携に関する不便さの問題が多くある。

アンジュのような多機能で介護と障害支援が一体型の施設はめったにないため、移行支援の問題を解決するモデルケースになるといいと思った。

防災について

災害時の身体不自由な方の目印（肩掛けたすきなどは配布されているが、当事者・健常者ともにまだ認知が薄い）などの取り組みも、越谷市の中で周知が広がると良いかもしれない。そういう提案なども、包括からも危機管理部会などに発信していく段階。

また、老々介護等で緊急時家族の迎えが困難な利用者の災害時の施設対応について、情報集まり次第、共有していく。

ご利用者様

利用しているの所感

- ・長年（訳 4 年）お世話になっているがいまが一番居心地よく感じている。
迷惑をかけることもあるかと思うが、今後も継続して利用していきたい。
- ・月曜利用だとどうしても祝日とかぶってしまうことが多い。
月額一律料金のため、利用回数が減ってしまうのは残念。
以前は振替などの対応もしていただいた。現状大変なことは理解してはいる。
- ・同じ療養通所の利用者数が少なく、サービス利用について不安を感じていた。
子供との交流や大人のイベントがあるとうれしい。

介護保険と障害支援併用のもどかしさについて

制度上介護保険が優先となってしまうため、介護保険の利用をメインで行い、障害支援と併用しているが、障害→介護への行政手続きや移行支援など、障害の支援担当者が不明な点が多く大変に苦労した。また、障害支援の場合自己負担はなかったが、介護保険には自己負担が発生したりなど、金銭的な面でも支援内容が異なり制度の利用しづらさを感じている。

アンジュよりI様への検討事項

災害発生時（台風・洪水・地震など）におけるI様の避難・対応方法の事前策定、およびケアマネージャー・他サービスとの連携確認について

- **地域の水害リスクと避難判断の難しさ**
 - 近隣は過去の台風で4号線が通行止め・冠水するほどの水害リスクがあるエリア。
 - 避難指示が出た段階での送迎はスタッフ・利用者双方に危険が伴うため、「事前の利用中止」か「施設での安全な待機」の2択が現実的であると確認。
- **医療的ケア（排泄・入浴）の維持**
 - I様にとって当施設への通所は「入浴」と「適便（1日おき等の管理）」の医療行為が主目的であるため、災害で1日程度ずれる場合の訪問介護・ヘルパー側とのスムーズな連携網が重要となる。

決定事項（災害時の対応スタンダードパターン）

高齢のご家族様が単独で車椅子を押して避難することの難しさや、送迎時の安全確保の観点から、以下の3段階の対応パターンを指針とすることで合意した。

段階	状況・タイミング	施設・ご家族の対応方針
第1段階	台風等にて朝の時点で「警戒レベル3」等の警報発令時	* 基本的には当日の施設利用を中止（自宅待機）とする。 訪問看護やヘルパーと連携し、入浴・トイレ（適便）のスケジュールを1日ずらす等の代替調整を行う。
第2段階	施設利用中に「高齢者等避難（警戒レベル3）」等の緊急避難指示が出た場合（帰宅困難時）	* お家に送り届けるのはかえって危険なため、施設内で一時待機・避難とする。 * 施設側にはスタッフ分を含め「2日分の食料・備蓄」があるため、安全が確保されるまで滞在可能。
第3段階	緊急連絡・引き渡し体制	* 固定電話の安否確認システム（声の登録）などを活用し、ご家族様との連絡・安全確認を最優先に行う。

段階	状況・タイミング	施設・ご家族の対応方針
		* 普段のキーパーソンはご家族様だが、災害時の実質的なキーパーソン（お迎え・動ける方）として、近隣に住む「ご親戚様」へ緊急連絡を行う。

地域包括より

- ご家族と災害緊急時のやり取りについて共有していただき、災害時の「個人用非常持ち出し袋（備蓄袋）」の準備と、定期的な期限切れチェックの実施していただく。

I様→アンジュおよび担当ケアマネージャーへ

- ご親戚様へ、災害時に緊急連絡や車等でのお迎えの協力が可能かどうかの事前の意思確認。
- 確認後ご親戚様の「お名前」および「緊急連絡先」の正式な登録へ。